

国際環境経済学科		教授	中西 貴行	大学院の授業担当 無
<b>教育活動</b>				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	講義支援システムの利用	2003年4月～現在	様々な講義支援システムを活用し、学生が授業内外において自律して学習ができるような工夫をしている。	
2	授業評価の活用	2003年4月～現在	学生の授業評価の結果をもとに、授業の改善点を考察し、独自に授業運営に関して改善を図っている。	
3				
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	Vocabulary for Languages and Linguistics. 南雲堂 学問別 重要英単語シリーズ ISBN 978-4-523-17817-0	2016年3月	John Racine 共著 外国語・言語学を専攻する学生用に、実際にその分野で使用された最重要単語と役立つフレーズがコーパスを基に掲載されている	
2	Vocabulary for Law. 南雲堂 学問別 重要英単語シリーズ ISBN 978-4-523-17818-7	2016年3月	John Racine 共著 法学・法律を専攻する学生用に、実際にその分野で使用された最重要単語と役立つフレーズがコーパスを基に掲載されている	
3	Vocabulary for Economics, Management, and International business. 南雲堂 学問別 重要英単語シリーズ ISBN 978-4-523-17819-4	2016年3月	John Racine 共著 経済学・経営学・国際ビジネスを専攻する学生用に、実際にその分野で使用された最重要単語と役立つフレーズがコーパスを基に掲載されている	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1	Explicit Crosslinguistic Grammar Instruction on Passive and Have-causative	2016年9月	JACET 55th International Convention.における研究発表	
2	Collaborative learning with American exchange students.	2016年2月	10th Annual CamTESOL conferenceにおける研究発表	
3	Extensive reading practices in and outside your classrooms	2015年6月	The 8th Annual Extensive Reading Seminar.における研究発表	
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1				
2				
3				
<b>学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)</b>				
年月日		活動内容		
2003年4月～現在		全国語学教育学会(JALT) JALT Ibaraki Program Chair (2011-2014) JALT Ibaraki President (2015-)		
2006年4月～現在		日本言語テスト学会(JLTA) 会計監査委員(2012-2013) 学会委員(2015-2016) 学会役員(2016年-)		
2003年4月～現在		大学英語教育学会(JACET)		
		査読委員 Reading in a foreign language, System, TESOL Quarterly など		
2015年		The Japan Association for Language Teaching, Ibaraki Chapter President		
2016年8月		文教大学 言語文化研究所 英語教育夏期講座担当		

国際環境経済学科	教授	中西 貴行	大学院の授業担当 無
<b>その他</b>			
<p>1. 科学研究費助成事業：            (基盤研究C) 研究分担者 2010・2011・2012年            「ヨーロッパ言語ポートフォリオに基づいた入学前教育の体系化・標準化に関する研究」</p> <p>2. 科学研究費助成事業：            (若手研究B) 研究代表者 2012・2013・2014年            「英語多読研究における調整変数分析」</p> <p>3. 科学研究費助成事業：            (基盤研究C) 研究分担者 2012・2013・2014年            「多読多聴授業の生涯学習への応用—高等教育の教室を飛び出して地域貢献へ」</p> <p>4. 科学研究費助成事業：            (基盤研究C) 研究分担者 2013・2014・2015年            「CEFRの熟達度に基づく語彙・文法項目の記述に関する研究」</p> <p>5. 科学研究費助成事業：            (若手研究B) 研究代表者 2015・2016・2017年            「英語多読のreplicationを通じた効果検証研究」</p> <p>6. 科学研究費助成事業：            (基盤研究C) 研究分担者 2015・2016・2017年            「英語の運用能力につながる総合学習英文法の開発に関する研究」</p> <p>7. 科学研究費助成事業：            (基盤研究C) 研究代表者 2019・2020・2021・2022年            「英語多読における負荷、制限の効果検証」</p> <p>他：研究助成3件</p> <p>受賞歴：            全国語学教育学会 Best of JALT 受賞 (2011年)</p>			